

4. 大刀洗川総合内水対策計画

4-1. 計画概要について

(1) 基本方針

大刀洗川流域においては、近年、平成 29 年 7 月豪雨、平成 30 年 7 月豪雨、令和元年 7 月・8 月の大雨、令和 2 年 7 月豪雨、令和 3 年 8 月豪雨及び令和 5 年 7 月豪雨により住宅等が浸水する被害が多く発生した。このことをうけ、国・県・市・町の関係部署が連携し、浸水被害軽減に効果的なハード・ソフト対策を検討・整理のうえ、本内水対策計画は、それらの対策の実施主体や実施時期を明示したものである。

これらの総合的な対策を関係機関が連携し、集中的に実施することにより、早期に地域の安全性の向上を図るとともに、住民の自助・共助の取り組みを支援する。

また、浸水リスクの高い地域の土地開発が更に加速するような悪循環を招くことがないよう、土地利用規制・誘導策や流出抑制策を着実に実施し、水害に強いまちづくりを目指す。

(2) 整備目標

大刀洗川流域において国・県・市・町の役割分担のもと、排水機場のポンプ増設等のハード対策を実施し、近年の甚大な浸水被害が発生した降雨に対し浸水被害の軽減を図る。

住民が自らの命を守るための事前の備えや避難行動を支援するためのソフト対策を実施し、自助・共助の力が最大となることを目指す。

また、浸水リスクの高い地域へは、住家等の新規立地の抑制を図るための土地利用に関するルールづくりを地域と連携のうえ推進し、また、河川・水路等への雨水流出を抑制し、浸水に強い建築物への誘導を図る取り組みを行い、浸水被害の軽減を図る。

(3) 内水対策の実施内容と実施期間

本計画の実施期間は、表 4-1 に示すとおり、平成 30 年度（H30）から令和 9 年度（R9）までの概ね 10 年間とする。

表 4-2 対策の実施内容（その2）

項目	内容	実施主体	実施(予定)時期																
			~H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9							
(17)	水門施設および排水施設の操作人への操作講習会を実施	大刀洗水門および大刀洗排水機場等の操作人への操作講習会を実施	久留米市	実施済							継続実施								
(18)	水門・樋門の開閉状況等を反映した避難情報発令基準の運用を実施	水門・樋門の開閉状況を避難情報発令基準に反映	久留米市	実施済							継続実施								
(19)	水害に対応した避難所の指定	洪水浸水想定区域図(浸水深)を踏まえ、避難所を選定	久留米市 小郡市・大刀洗町	実施済							適宜修正								
(20)	雨水流出抑制施設の設置に伴う助成制度の創設	雨水貯留タンクの設置に要する費用の一部を助成する	久留米市		実施済						継続実施								
(21)	避難情報発令支援システムの導入	河川水位等の情報を自動収集し、的確に避難情報を発令する	久留米市		実施済						継続実施								
(22)	洪水標識(想定浸水深)の設置の検討	「まるごとまちごとハザードマップ」の取組みにより、市内各所に洪水標識(想定浸水深)の設置を検討する	国・久留米市						※市からの依頼で国が支援する。										
(23)	ウェブ版ハザードマップの導入	様々なハザードマップをパソコンやスマートフォンで閲覧可能にする	久留米市		実施済						継続実施								
(24)	ウェブ版ハザードマップの導入	様々なハザードマップ(PDFファイル)をパソコンやスマートフォンで閲覧可能にする	小郡市 大刀洗町	実施済							継続実施								
(25)	土地利用制度の活用による市街化の抑制	区域区分制度等の土地利用制度の活用による市街化の抑制	久留米市 小郡市								適宜実施								
(26)	開発行為に対する指導・情報提供	開発に伴う協議の際、浸水実績の情報提供、浸水に対しての自己防衛の協力依頼の実施	久留米市 小郡市								適宜実施								
(27)	一定規模の開発行為、建築行為についての届出	立地適正化計画の届出制度による土地利用の誘導	久留米市 小郡市								継続実施								
(28)	居住誘導区域(立地適正化計画)の見直し	災害発生の恐れがある土地の区域においては、必要に応じて居住誘導区域の見直しを検討	久留米市				実施済				適宜実施・検討								
(29)	土地利用誘導方針の推進	防災・減災のまちづくりの推進	久留米市								継続実施								
(30)	止水板等の設置に伴う助成制度の創設	止水板の設置に要する費用の一部を助成する	久留米市								継続実施								
(31)	公共施設への雨水貯留タンク設置	公共施設へ雨水貯留タンクを設置することで、浸水被害軽減に対する市民意識の向上及び啓発を図る	久留米市																
(32)	水位標の設置	道路冠水深を示す標を設置し、車両通行や避難時の目安とする	久留米市					実施済											
(33)	用水の事前排水	用排水調節器設置費の補助を行い、用水路の事前排水を容易に行うようにする	久留米市						実施済										
(34)	農業用ため池の事前放流	大雨が予測される際には、各管理者へ事前放流の協力依頼を行い、貯留能力の向上を図る	小郡市 大刀洗町					実施済			継続実施								
(35)	堰の事前転倒	大雨が予測される際には、各管理者へ事前転倒の協力依頼を行い、貯留能力の向上を図る	小郡市																
(36)	被災自治体の要請に基づく災害対策車(排水ポンプ車等)の派遣	浸水域への排水ポンプ車の派遣	国								継続実施								
(37)	被災自治体の要請に基づく緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)の派遣	市町への緊急災害対策、被害の拡大防止、災害の早期復旧等の支援	国								継続実施								
(38)	被災自治体の要請に基づく現地情報連絡員(リエゾン)の派遣	市町への緊急災害対策、情報伝達・調整役の職員の派遣	国								継続実施								

ソフト対策